SOUGO GROUP 2014 CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY REPORT

CSRレポート2014

SOUGO
お役に立ちたい

トップコミットメント

Top Commitment

私たちのCSR、創業の精神［お役に立ちたい］を原点として

株式会社 相互
代表取締役社長 北條 裕子

印刷産業界を取り巻く厳しい環境、めまぐるしく変化する社会の中で常に「お客さまを通じて世の中のお役に立ちたい」―私たちの創業以来の一貫した願いです。この達成のために、「企業は公器である」という強い信念のもと“企業の社会性”と“人間継承”という言葉で意義づけた、創業者である父・北條晴久のこの理念を基本とする事業を、私は姿勢を正し継承し、発展推進してまいります。また、この考え方を「SOUGO SPIRIT CARD」として全社員が携行し、また唱和し仕事の中に生かそうとしております。そして“ものづくり”の使命感「我々は生命の創造者である」を胸に、お客さまから最高の生命を与えていただけるよう実践してまいります。

本誌では、CSRは私たちの理念の実行こそが社会的責任を果たすものと信じ、その実行の考え方、行動指針、また印刷業界においてますます取組みの努力を必要とされる環境活動のあゆみ、コンプライアンスにおける施策、さらにお役に立つべく「我々は生命の創造者である」の考えのもと、事業のご紹介をレポートいたします。また巻末にご紹介するSOUGO ARではアプリをダウンロードしていただき、当社のご紹介ムービーもご覧いただけます。

株式会社 相互は2015年創立57年を迎えました。CSRへの取り組みの礎となるお得意先さま、お取引先さま、弊社の三位一体、思いを同じにし、絆をさらに強固なものにし“アテになる”企業としてお客さま（社会）により大きくお役に立ちたいと思います。公器としての指名、責任を果たせますよう体制も一新し邁進いたします。皆さまにとりまして“魅力あるSOUGO”を目指します。なにとぞご指導、お引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

SOUGO SPIRIT 相互魂

「我々は生命の創造者である」

この考えを基本に／お客様から最高の生命を与えられる製品を／我々が創り出していくことによって／我が社の価値を創造し、高め続けていくことを使命とします。／

「会社は誰のものか」

会社は社員一人ひとりのものと考えます。／なぜなら、社員一人ひとりの「生命」が／「SOUGO グループ」という新しい生命を構成しているからです。／我々は、自己の生命力を高めるとともに／働きがいのある職場づくりを目指し／遊創人として自由闊達に発想し／総知、総力を結集し／行動し、活躍して参ります。／

経営基本方針

企業の責任／ ― 倒産させない／
経営理念／ ― 社会性と人間継承／
お客様には／ ― お役に立つ、喜ばれる、アテになる／
企業像／ ― 造注・創注活動のできる企業／
企業の価値／ ― 人材の育成／
企業の願い／ ― 健康で長寿／
社会の基本／ ― 約束の厳守、納期の厳守／
人の基本／ ― 礼儀・誠意／

社訓

誠意
礼儀
闘志
信用
質素

誠意を根本に／社会人として礼儀を重んじ／みなぎる闘志で信用を築いていきましょう。／信用を築いても決して驕ることなく／質素の精神を忘れず／お互いに健康で長寿／清廉な人生を歩んで行きましょう。／
（この考え方は、創立以来今日まで一貫しております）

経営理念の実行

CSRとは、一般的に「ステークホルダーを視野に入れ、時代のニーズを踏まえながら企業と社会の利益を調和させること」と考えられています。具体的には「経済的側面、環境的側面、社会的側面において企業と社会が持続的に発展するような経営を行っていくこと」を指しています。

弊社の経営理念は前記に掲げましたが、人間継承、企業の社会性を柱とする内容であり、今日社会が求めるCSR = 企業の社会的責任を包含するものであると考えます。すなわち弊社設立以来の経営理念を実践し続けることが、社会的義務・責務を果たすことと考えます。

［ CSRの概念図 ］

CSR行動指針

● 法令と企業倫理の遵守

法令などの社会的規範、社内規定等を遵守するとともに、地域の文化、慣習、人権を尊重し、また高い倫理観に基づいて行動することにより、社会から信頼される企業であり続けます。

そのため、社員一人ひとりが、事業活動の基盤は社会との信頼にあることを強く自覚し、法令遵守・企業倫理に対するしっかりした認識・知識を持ち、揺るぎない倫理観をもって、業務を遂行していきます。

● 理想的な企業統治の構築

経営環境の変化やリスク管理に対して、機動的かつ柔軟に対応できるグループ連峰経営体を構築し、「社会的使命」を達成できる経営を目指します。

● 製品・サービスを通じた「価値」の提供

市場に対する新たな「価値」を常に創造し、お客様とその先のユーザーに向けて、期待にこたえ、感動をお届けできるよう努めます。

● 快適で自己実現のできる職場環境の醸成

社員一人ひとりの個性と人格を尊重し、自主性と能力を十分発揮できる働きがいのある、安全な職場環境づくりに努めます。

● 誠実さを追求した事業活動

原料調達から製品納品に至るすべての事業ステージにおいて、公正かつ適切な取引を行い、誠実を旨とした事業活動に努めます。

● 地球規模の環境保全の推進

すべての事業活動において環境負荷の低減に尽力します。また地球規模の環境問題を自身が追うべき最大の課題と捉え、その保全・保護に積極的に取組みます。

● 社会貢献活動への取組

社会の公器として、本業を基盤とした社会貢献を行うとともに、地域との共生を目指した立派な社会人が立派な社員として、諸活動を推進・支援いたします。

History of Environmental Activities
環境活動のあゆみ

株式会社 相互　環境方針

理　念

株式会社相互は、創立以来「お役に立ちたい」を企業理念として掲げて参りました。
環境活動においては、地球環境と企業活動の調和に努める「環境優先企業」を意味するものです。
事業活動においては、環境基本法や規範を遵守するにとどまらず、自主的な環境保全活動に努めます。
さらに、豊かな自然を次世代に残すため、組織と１人ひとりの行動指針を設定し、積極的に推進いたします。

行動指針

1 環境基本法・条例を遵守するにとどまらず、国または地方公共団体が実施する環境の保全に関する施策に協力し、環境の汚染防止および廃棄物の適正処理に努めます。

2 省エネルギー、省資源および事業活動で発生する廃棄物の削減・リサイクルに努めます。

3 環境負荷物質管理を徹底し、排出を最小限に抑制して、使用量の段階的削減を図ります。

4 具体的取組事項について、目標を設定して文書化し、最良の技術と最良の化学製品の採用に努めながら、継続的に見直しを行います。

5 全ての従業員に対して、環境に関する教育・訓練を行い、環境保全の意識および能力の向上を図ります。

6 環境に関する事業活動情報を開示し、それに対するフィードバックにより自らを認識し、これを環境活動の改善に活かします。

7 従業員一人ひとりは、それぞれの業務と市民としての立場を通じて環境の改善に努めます。

2015年2月1日
株式会社 相互
代表取締役社長 北條　裕子

2002年
環境方針制定

2004年
FSC®(森林認証)
認証取得

FSC
www.fsc.org
FSC® C003086
責任ある森林管理のマーク

2007年
日印産連
「VOC排出抑制自主行動計画」に参加

COOL BIZ
WARM BIZ
全社実施
スタート

GREEN PRINTING JFPI
F-B10048
本工場は、環境に配慮したGP認定工場です。

日印産連
「グリーンプリンティング工場」認定取得

2008年
日印産連
「環境優良工場奨励賞」受賞

ECOCAP
エコキャップ推進協会

「エコキャップ回収推進活動」に参加

VOCとは

● **VOCとは、揮発性有機化合物で、Volatile Organic Compoundsの略です。**

VOC(揮発性有機化合物)は光化学スモッグ原因物質の一つ

・主なもので約200種類あり、代表的な物質としては、トルエン、キシレン、酢酸エチルなどがあげられます。
・塗料溶剤(シンナー)、接着剤、インキ、一部の洗浄剤等に含まれます。
・固定発生源からは、大気中に年間150万t排出されています。
・大気汚染防止法では、VOCを、「大気中に排出され又は飛散した時に気体である有機化合物」と定義しています。
・ただし、「浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質」は規制対象から除外されています。

グリーンプリンティング認定制度

日本の印刷産業界の代表団体である日本印刷産業連合会が創設した制度で、印刷業界の環境配慮自主基準日印産連「印刷サービス」グリーン基準に基づいています。

基準を達成した印刷関連工場は、グリーンプリンティング工場として認定され、その工場が製造した印刷製品にGPマークがつけられます。

江東区カーボンマイナス こどもアクション

当社は江東区エコライフ協議会主催「カーボンマイナスこどもアクション」事業に協賛(41社)。ティアラこうとうで行われた子どもたちの取組み発表・表彰式に出席し工夫あふれる活動を壇上で聴講しました。(2013・2014年)

江東区カーボンマイナスこどもアクション表彰風景

長野県大北地域森林づくり賞/大賞

2009年
日印産連
自主行動計画」に
参加
・地球温暖化対策
・循環型社会形成

環境優良工場
「経済産業省局長賞」
受賞

2010年
長野県
「森林の里親促進
事業」に参加

2012年
「森林の里親促進
事業」契約更新

2013年
「長野県大北地域
森林づくり賞/大賞」
授賞

「グリーンプリン
ティング工場」
認定更新

「江東区カーボン
マイナスこども
アクション」に協賛

2014年
Non-VOCライス
インキの使用

環境推進工場認定
取得

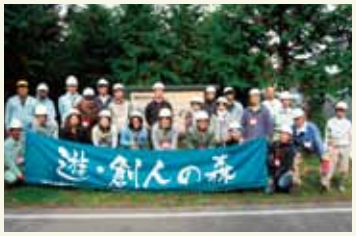
表彰理由

・デザインの提案から加工・納品まで自社内で行い顧客との長年の信頼関係を築いている
・騒音、振動、悪臭問題等の感覚公害へのリスク対応に十分配慮した取組を行っている
・中学生インターン受入等の社会貢献活動にも積極的に取組んでいる

長野県森林(もり)の里親促進事業ボランティア活動

創業者である故北條晴久のふるさと長野県は、県全体の78%が森林という緑豊かな共有財産が自慢です。これを新しい形で守り育ててゆこうという県の事業です。弊社は平成22年(2010年)より参加しています。活動は夏と秋の2回です。「印刷人として、大切な資源である"紙"の原料となる木材、森林と自然への深い感謝といたわりの気持ちを社員一人ひとりが持ち、印刷現場での用紙をムダなく大切に使ってほしい」との思いで活動を続けています。また地元の皆様との交流を一層深め、全社員とその家族が"第二のふるさと"として憩いとリフレッシュの場にもしたいと、そんな思いをこめてこの森は<遊・創人の森>と命名。森林作業はみんな完全装備で枝打ち、間伐、除伐、植菌作業などさまざま。気持ちの良い汗をたっぷりかいた後は家族と共にバーベキューなど地元の皆さんと楽しい交流会も行なっています。

森林整備



「森林の里親」記念撮影

森林整備

History of Environmental Activities

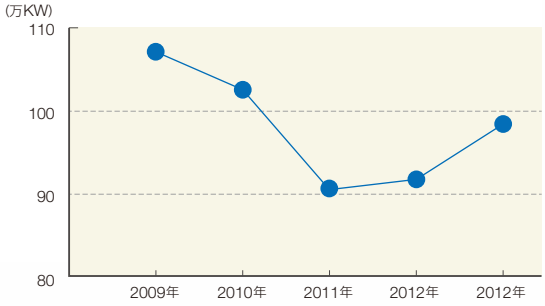
環境活動のあゆみ

「地球温暖化対策」「循環型社会形成」を推進しています

地球温暖化対策

地球温暖化の主な原因は、人間活動による温室効果ガス（二酸化炭素など）の増加であることがほぼ確実であると考えられています。人間活動による化石燃料の使用や森林の減少などにより、大気中の温室効果ガスの濃度は急激に増加しました。弊社の地球温暖化要因の二酸化炭素排出は電力使用によるものが殆どであるため、その削減に取り組んでおります。

電力削減状況

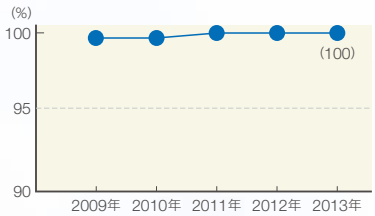


循環型社会形成を目指して

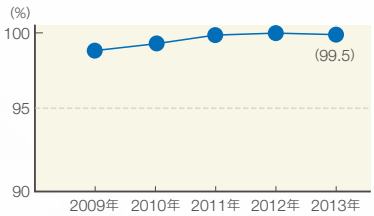
「循環型社会形成推進基本法」は「環境基本法」にのっとり、循環型社会形成のため、「事業者は、基本原則にのっとり、その事業活動を行う際には、原材料等がその事業活動において循環資源となった場合には、これについて自ら適正に循環的な利用を行い、若しくはこれについて適正な循環的な利用が行われるために必要な措置を講じ、又は循環的な利用が行われない循環資源について自らの責任において適正に処分する責務を有する」と定めてあります。弊社は、責務を果たすべく取組んでいます。

循環型社会形成：リサイクルの推進

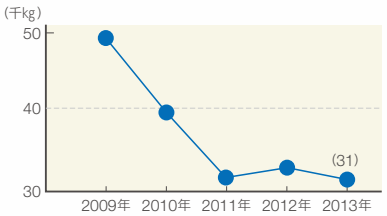
古紙のリサイクル



アルミ機材のリサイクル



一般廃棄物排出削減



公害防止への取組み

騒音・振動・臭気

周辺環境に配慮した建物構造としたことにあわせ、環境測定を繰返し、対策を実施して今日まで一切の苦情も発生しておりません。

騒音（境界線上）の測定値（弊社）

	弊社測定値	法令基準値
昼	59dB	60～65dB
夜	55dB	50～55dB

臭気（境界線上）測定値（専門業者）

測定項目	資料採取場所敷地境界（排出口 風下）
臭気指数	10未満
基準値	12以下

振動（境界線上）の測定値（専門業者）

	専門業者測定値	法令基準値
昼	31.6dB	65dB
夜	28dB	60dB

お客さまのパートナーとして

弊社は、昭和34年の設立当初より、ただの印刷屋ではなく、提案することでお客さまの力になれる会社でありたいと考え企画提案・プレゼンテーションのできる会社、生命の通ったひと味違う製品づくりを実践し、「本当に喜んでいただきたい。お客さまのお役に立ちたい。」という一心で今日まで参りました。

そして、お客さまとの間に良い信頼関係を築いてこられたのも、この変わらない信念によるものと信じています。弊社の企業活動の根底には常に「お役に立ちたい」の心があるのです。弊社には半世紀以上にわたってお取引き頂いているお客さまが多数いらっしゃいます。

業界トップの地位を築き、強くしなやかに維持しながら常に私たちのはるか先を歩まれているお客さま方と、これほど長く交流させていただいていることは弊社にとってかけがえのない財産であり、会社の信念を貫くための誇りです。これからも、お客さまの繁栄・発展を彩るお手伝いができるよう、そして共に未来を築くビジネスパートナーとなれるよう、歩みを緩めず、変わらず、邁進してまいります。

自社ビル（江東区塩浜）

プライバシーマーク認定

プライバシーマーク認定制度について

● 制度の概要

プライバシーマーク制度は、日本工業規格「JIS Q 15001個人情報マネジメントシステム一般要求事項」に適合して、お客様からお預かりする個人情報について、適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者等を認定して、その旨を示すプライバシーマークを付与し、事業活動に関してマークの使用を認める制度です。

● 制度の目的

インターネットをはじめとしたネットワーク技術や情報処理技術の進展により、ネットワーク上でやり取りされ、コンピュータ上で大量に処理されることにより、個人情報保護がますます強く求められるようになってきました。そのため現在の一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）では、経済産業省の指導を受けて、プライバシーマーク制度を創設して平成10年4月1日より運用を開始しました。

個人情報を取扱う民間の事業者は平成17年4月「個人情報の保護に関する法律」が全面施行され、この法に適合することが求められています。弊社は平成21年7月（2009年）に指定審査機関 一般社団法人日本印刷産業連合会を通じJIPDECより認定を受け、お得意先様の大切な個人情報をお預かりし、法律への適合性はもちろん、高いレベルの「個人情報マネジメントシステム」を確立し運用しております。

プライバシーマーク登録証

お客さまにお届けした製品の展示室。社員で共有。

営業・クリエイティブスタッフは、
確かなご提案のためのニーズを常に確認。

社会（地域）とともに

ユニバーサルデザインの取り組み

弊社は、ユニバーサルデザインを情報コミュニケーション産業として取組むべき社会的責任の一つととらえています。お客さまと生活者のコミュニケーションに関する多彩な分野で、使い手に配慮した製品・サービスを常に考え、提供し、豊かなくらしに貢献することをめざしています。

一方印刷業界としては、全日本印刷工業組合連合会が、全ての人に優しく、より多くの人が快適に利用できることを目的とする取り組みの一環として、「メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」を開催しています。

弊社では多くのデザイナーが参加し、第2回は優秀賞と佳作のダブル入賞、第3回も佳作に輝きました。

すこやか食生活協会「季節の料理レシピ集」
（点字印刷）

左記の作品は、第6回
シナルマスプリントアワードで
銅賞を受賞しました

『メディアユニバーサルデザイン』（略称：MUD）とは、高齢者や障害者・色覚障害者の方たちも不自由に感じることなく情報を取得できるようなデザインのことをいいます。

こどもたちを地域で育てる『こうとうえほんプロジェクト』

『こうとうえほんプロジェクト』は、江東区の伝統行事や地域のおはなしを題材とした絵本をつくり、区内の幼稚園で読み聞かせをする活動をおこなっています。

こどもたちに、生まれ育った街のことをもっと知ってもらいたい。

絵本になった場所をお母さんやお父さんと一緒におとずれ、親子のコミュニケーションを深めてもらいたい。

そんな思いから、このプロジェクトは始まりました。

こうとうえほんプロジェクト参加企業

㈱イーエムエー、石牧印刷㈱、㈱和泉商店、エースビジネスフォーム㈱、㈱岡良印刷社、小野印刷㈱、笠島印刷㈱、共成印刷㈱、㈱倉田日東社、三永工芸印刷㈱、シグマ印刷㈱、篠田印刷㈱、秀文社印刷㈱、勝進印刷㈱、㈱祥文社、㈲真巧社、真生印刷㈱、㈱成美堂印刷所、㈱相互、大同印刷㈱、辰巳堂清水印刷㈲、㈱プライズコミュニケーション、㈱松本文信堂、六三印刷㈱、山崎印刷㈱、ヱビス印刷工業㈱　（50音順）

区民と区民でつくる協働事業
絵本完成
こうとうむかしばなし
ことちゃんのみんなでわっしょい!
区内幼稚園で園児らに
読み聞かせを実施中
▲絵本を読み上げる読み手と聴き入るこどもたち（第五砂町幼稚園で）
区内図書館などで閲覧可能

平成24年7月11日 こうとう区報

▲第1作
『ことちゃんのみんなでわっしょい!』

▲第2作
『ゆめのしまのおうさま』

産学協同（インターンシップ）

大学、専門学校、高等学校のインターンシップ、また中学校の職場体験学習など、弊社は社会貢献の趣旨に賛同し、幅広く受け入れて実施しております。平成17年より今日まで73回を数え、225名の皆さんに体験していただくことができました。カリキュラムは各校、その都度作成し、弊社のトップ、幹部、先輩が指導にあたっています。また最終日修了者には記念に修了証と記念写真を差し上げています。

学　校	人　数
明海大学	3名
都立中央城北職業能力開発センター	64名
都立大江戸高校	42名
都立科学技術高校	1名
都立墨田工業高校	3名
都立工芸高校	7名
都立葛西南高校	8名
都立神津高校	1名
区立深川第三中学校	27名
区立深川第五中学校	7名
区立第二大島中学校	22名
区立大島西中学校	9名
区立大島中学校	2名
区立東陽中学校	6名
区立葛西第三中学校（江戸川）	25名
区立有明中学校	2名
慶応義塾高等学校	3名
他	33名

江東区発行の「後継者・技能者の育成のために」インターンシップ事業の中に当社が紹介されています。

実習風景（印刷）

実習風景（写真スタジオ）

［インターンシップ体験レポート］　都内高校生

最初の朝礼から驚きました。当校は朝礼を一切やらないので、その部分もありましたが、会社の方全員で集まって朝礼をするということに、とても驚きました。次に、社長のお話で、相互の事業について詳しく知ることができました。事業についてあまり知ることができませんでしたので、理解を深められてよかったと思っております。華密恋事業につきましては他社と提携して少しだけやっているのかと思っておりましたが、ガッツリと展開していたのでとても驚きました。ハーブについてはよくわからないのですが、体のためになるということは学べました。クリエイティブ活動については、デザイン関係の知識が全くなかったので、あまり深くは理解できなかったのですが、相互の方針についての理解を深められました。一番の驚きは機械の大きさでした。今の時代にも、あんな大きな機械を使って印刷していることと、業界の主流であることに驚きました。印刷に使う色が4色だけであるとは知らなかったので、それだけの色で細かい部分まで色を再現することができていてすごかったと思います。オフセット印刷は、水と油の反発作用を利用した原理だということを聞き、とても興味深く感じました。1つの機械に大量のローラーが組み込まれていることにとても驚きました。製本の部分では、1つ1つをきれいに作る機械が並んでおり、本を止めるホッチキスの針の部分の組み立ての仕組みを見るころができ、自分の中での疑問が1つ解決しました。最後に、今回のインターンシップは驚くことばかりでこれからの将来で役立つ知識をたくさん得られました。短い間ですがありがとうございました。

会社周辺清掃

会社周辺の公園・道路を清掃するボランティア活動を平成11年5月より毎月実施しています。

弊社に隣接する公園

社員とともに With employees

働きやすい職場環境へ

弊社では、創業以来の経営基本方針「健康で長寿」に基づく、安全衛生基本方針「全ての作業に安全を優先させる」を実現すべく、安全衛生計画・管理体制の充実強化を図るとともに、社員の安全衛生意識を向上し、労働災害及び交通災害防止活動を推進しております。

化学物質の管理は法令順守はもとより、より高い次元で実践

印刷機等を洗浄する際に使用する洗浄剤中の化学物質は、飛散、揮発により作業者の身体に影響を及ぼします。弊社では、これまで洗浄剤等に含有する化学物質で、有機溶剤中毒予防規則に該当する物質の使用量を削減してまいりましたが、NHKをはじめとする報道機関より一斉に「化学物質1、2ジクロロプロパン、ジクロロメタンの起因が推測される胆管ガンによる印刷会社元従業員の死亡」の報道がありました。弊社の洗浄剤使用は、使用量、使用職場の作業条件・環境から極めて軽微であり、創業以来今日まで疑われる労働災害は一切発生しておりません。

しかし、今回の事の重大性を受け止め、以下の対策を実施しました。①「第1種有機溶剤」物質含有洗浄剤から「第3種有機溶剤」物質含有洗浄剤に即刻変更 ②洗浄時使用した廃ウエス管理の周知徹底（従来から設置している廃ウエス容器蓋を都度閉める） ③「有機溶剤等使用の注意事項」等の職場掲示による意識の向上

職場環境測定による継続的改善

有機溶剤の作業環境測定を専門機関に依頼し、データに基づき改善につとめております。

■ なお、弊社の現状評価はつぎのとおりです。

管　理　区　分	第1管理区分	第2管理区分	第3管理区分
（作業環境管理の状況）	（適　　切）	（なお改善の余地）	（適切でない）

（全国グラビア分析センター 前回測定実績）

職場騒音を毎月測定し、騒音の設備的改善・防具装着による改善を継続的に実施しております。

■ なお、最近3ヵ月測定結果はつぎのとおりです。

測　定　職　場	測定値（dB）			法令基準（dB）
	7月15日	8月15日	9月17日	
印　刷　職　場	72	76	73	85
製　本　職　場	77	77	73	

（弊社測定）

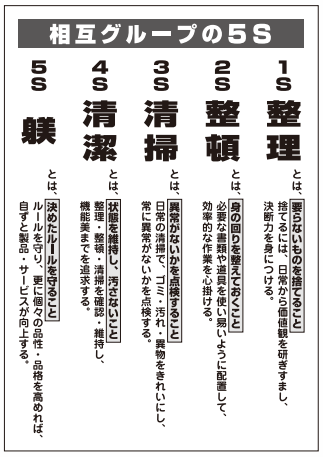
日常の安全衛生管理活動

① 組織活動と労働災害防止意識の高揚

毎月開催の安全衛生委員会、衛生管理者による定期的職場巡回をふまえ幹部会議、全体朝礼を通じ労働災害防止の意識向上を図っております。

② 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躾）の実践

「要らない物を捨てる」・・・・・「決めたルールを守る」等、当たり前のことを当たり前に実行する、と言えば簡単なようですが、全社員が1人残らず実行するという難しさもあります。そこで弊社では、小集団活動として各職場毎にチェックシート作成、毎月2回の定例チェック等により全社的に推進してしております。



5S

5Sパトロールチェック表

「人材の育成」—— スキルアップに向けて資格取得の支援 ——

激しい時代の変化に企業はもちろん、社員一人ひとりも一層成長向上し変化に適応してゆくことがもとめられています。弊社では経営基本方針の一つに掲げた「人材の育成」の重要性に基づく社員の能力向上の教育施策に積極的に取り組み、印刷営業士の他印刷技能士、クロスメディアエキスパート、DTPエキスパート、プロモーショナルマーケター、eco検定、色彩検定など社員のスキルアップに向けた資格取得にも積極的に支援をしております。これらはものづくりにおける“生命の創造者”を標榜するSOUGOの品質向上にも大きく貢献をしているのです。

また経営基本方針のひとつである「健康で長寿」を願い、昭和41年より朝のラジオ体操を日課として始め、現在も継続しています。

事業概要 Business summary

「最良のパートナー」であるために・・・・

クリエイティブ・クロスメディアとの融合企画・制作・印刷納品まで

「お客さまのお役に立ちたい」の考えのもと、提案活動を続けて56年が経過いたしました。創立当初よりデザイン部（現クリエイティブ部門）を設け、より良い製品づくりを目指して今日があります。さまざまな業界トップ企業様から経営姿勢はもちろん、ものづくりのセンスさえも勉強させていただきました。今日の印刷業界では、印刷事業を核としながらも、デジタルとの融合なしには語れません。弊社としても印刷関連機械の最新設備と技術の上達に励みながらも、紙媒体以外の提案にも力を入れております。

昨今、ワンソース マルチユースという言葉が聞かれるように、ひとつのデータを印刷やWEB、タブレット等様々なメディアに活用できる時代です。

creative クリエイティブ事業

独自のクリエイティブ部門

- 企画
- 表現立案
- コピーライティング
- 撮影（自社内設備・スタッフ）
- イラストレーション
- デザイン

print media プリントメディア事業

カラーマネージメントによる鮮明で精度の高い品質

- 企画からプリントメディア完成まで カラーマネージメントによる 品質管理
- CTP出力
- 高精細印刷・スーパーファインカラー
- UV印刷
- FMスクリーン印刷
- 製本 / 加工
- 配送

- 目的に沿った適切なメディアを考慮した提案活動を行っております
- 社内スタッフによるクリエイティブワークは、他社との差別化を図る最も重要な位置づけと考えております
- 営業部門全員が、クロスメディアエキスパートやプロモーショナルマーケターの認証取得に向け日々勉強に取り組んでおります
- お客さまの最良のパートナーであるために日々活動しております
- 印刷物のご発注がきっかけで異業種“華密恋事業”は「お役に立てる」スキンケア商品のものづくり

crossmedia クロスメディア事業

効果的なクロスメディア戦略で、相乗効果の広がりを。
デジタルソリューション+映像制作はお任せください。

映像制作・デジタルコンテンツ制作を行う
SOUGO CROSSMEDIA STUDIOには、
3つの強みがあります。

- セールスプロモーションの企画力と問題解決力
- 撮影スタジオから録音スタジオまで自社ビル一貫体制
- 多彩なクリエイション展開
  - ワンソース マルチユース
  - ムービーもカタログも同時に制作
  - 既存の紙媒体から映像化も対応

kamitsure laboratory カミツレ研究所

カミツレの栽培から、医薬部外品・化粧品の製造・販売

「お役に立てる」スキンケア商品を

“華密恋ブランド”が誕生したのは、1982年。カモミールとの出会いがあり、心身共に“健康で長寿”という当社の願いが実現できる、お役に立てる事業として進めることができるのではないか?という思いで決断しました。原料となるカモミールは有機JAS認定の自社農園と、契約農家で栽培し、当社独自のカミツレエキスを非加熱で抽出しています。カミツレエキスをそのままボトルに詰めたもの、これが私たちの原点「華密恋薬用入浴剤」です。

カミツレ研究所は、これからもお客さまの“心身共に健康”を考え、お役に立てるスキンケア商品を真心込めてつくり続けてまいります。

アトピーや乳がんの方中心のツアーも実施

SOUGO AR

App Store, Google Playで検索!

SOUGOのARアプリで、
ムービーがご覧いただけます。

SOUGO AR

アプリをダウンロードしたら起動して、
iPhone、iPad、Androidをこの写真にかざすだけ

SOUGO

お役に立ちたい

会社概要

社　　名	株式会社 相互
代表取締役社長	北條　裕子
資　本　金	9,900万円
設立年月日	昭和34年4月23日
本社・本社工場	〒135-0043　東京都江東区塩浜2丁目25-14
長野事業所	〒399-8604　長野県北安曇郡池田町広津4098

業務概要	●各種印刷物の総合企画・制作、広告・販促物の企画・制作
	●店頭ディスプレイの企画・制作
	●映像制作（VP・CM）
	●医薬部外品の製造・販売

株式会社 相互〈本社〉
東京都江東区塩浜2-25-14　〒135-0043
TEL.03-3645-9310（代表）FAX.03-3645-9320

〈長野事業所〉
長野県北安曇郡池田町広津4098　〒399-8604
TEL.0261-62-9222　FAX.0261-62-9223

株式会社カミツレ研究所
東京都江東区塩浜2-25-14　〒135-0043
TEL.03-3645-9318　FAX.03-3645-9323

http://www.sogo.ne.jp　http://www.kamitsure.co.jp

だいせつにします プライバシー
24000257(03)
全日本印刷工業組合連合会 環境推進工場
GREEN PRINTING JPPI P-810048
この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。
RICE INK®

2015年3月作成